

別れのこだま (1976)

ECHOES OF A SUMMER

メディア 映画

ジャンル ドラマ ファミリー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 99分

初公開日 1976/11/13

公開情報 U A

【キャッチコピー】

たった 1日でもいいから 大人になって すてきな 恋がしたかった……

【解説】

「タクシードライバー」で13才の娼婦に扮し話題をまいたJ・フォスターが、難病に冒された薄幸の少女を演じる感動編。作家である父（R・ハリス）といつも冗談交じりの楽しい日々を過ごす少女ディアドル。だが、彼女は自分が不治の心臓病を患っており、余命いくばくも無い事を知っていた。そして母（L・ネットルトン）と父の関係を悪化させているのが、自分とその病気である事も。少女が自身の運命を知っている事に気づいた父は、空芝居をやめて、残された日々を本当に心から触れ合おうとする……。12才の誕生日を迎える日までの、少女とその家族、友達の少年（B・サヴェージ）、家庭教師（G・フィッツジェラルド）との交流を温かく描いた作品。主人公の死に際で涙を誘おうとする“難病モノ”とは一線を画する作り方に、製作陣（父役のR・ハリスも総指揮にあたっている）の意気込みを感じさせる。一瞬でもいいから大人になりたいと願う、J・フォスターの健気な表情が美しい。

【クレジット】

監督	ドン・テイラー	Don Taylor
製作	ロバート・L・ジョセフ	Robert L. Joseph
	ハロルド・グリーンバーグ	Harold Greenberg
	クロード・エロー	Claude Heroux
製作総指揮	サンディ・ハワード	Sandy Howard
	リチャード・ハリス	Richard Harris
脚本	ロバート・L・ジョセフ	Robert L. Joseph
撮影	ジョン・コキロン	John Coquillon
音楽	テリー・ジェームズ	
出演	リチャード・ハリス	Richard Harris
	ロイス・ネットルトン	Lois Nettleton
	ジョディ・フォスター	Jodie Foster
	ウィリアム・ウィンダム	William Windom
	ジェラルディン・フィッツジェラルド	Geraldine Fitzgerald
	ブラッド・サヴェージ	Brad Savage